

あるひ、あんじゅとずしおうの
きょうだいは、たびにでた。は
はといっしよに、あたらしいと
ちをめざしていた。しかし、み
ちのとちゆうであくにんにだま
され、きょうだいはひきはなさ
れてしまった。

もりおづがい「さんしょうだゆづ」より